

# NYマーケットレポート (2022年10月19日)

## 2022年10月19日(水)

アジア主要株価指数	終値	前日比	年初来%
日経平均	27,257.38	+101.24	-5.33%
ハンセン指数	16,511.28	-403.30	-29.43%
上海総合	3,044.38	-36.58	-16.36%
韓国総合	2,237.44	-12.51	-24.86%
豪ASX200	6,800.06	+20.84	-8.66%
シンガポールST	3,022.80	-3.08	-3.23%
インドSENSEX	59,107.19	+146.59	1.46%

外国為替	終値	高値	安値
USD/JPY	149.88	149.90	149.10
EUR/JPY	146.50	147.26	146.08
GBP/JPY	168.16	169.38	167.63
AUD/JPY	93.98	94.40	93.70
EUR/USD	0.9774	0.9872	0.9758
BRL/JPY	28.287	28.362	28.124
RUB/JPY	2.370	2.380	2.347

欧州主要株価指数	終値	前日比	年初来%
英FT100	6,924.99	-11.75	-6.22%
仏CAC40	6,040.72	-26.28	-15.55%
独DAX	12,741.41	-24.20	-19.79%
スペインIBX35	7,583.60	-27.70	-12.97%
イタリアFTSE MIB	21,472.11	-46.67	-21.48%
トルコ・イスタンブール100	3,880.34	+38.78	108.88%
ロシアRTS	1,010.24	-29.52	-36.69%
南ア全株指数	65,652.50	-698.48	-10.93%

Commodity	終値	前日比	年初来%
NY GOLD	1,634.20	-21.60	-10.63%
NY 原油	85.55	+2.73	13.75%
CBOTコーン	678.25	-2.75	14.33%
CRB指数	271.346	-0.203	16.77%
ドル指数先物	112.984	+0.854	18.10%
VIX指数	30.76	+0.26	78.63%

米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
米ダウ平均	30,423.81	-99.99	-16.28%
S&P500	3,695.16	-24.82	-22.47%
NASDAQ	10,680.51	-91.89	-31.73%

南北米主要株価指数	終値	前日比	年初来%
カナダ・トロント総合	18,674.40	-123.78	-12.01%
メキシコ・ボルサ指数	46,217.44	-91.79	-13.24%
ブラジル・ボベスパ指数	116,274.24	+531.17	10.92%

Crypto Currency	本日	前日
CME Bitcoin(先物・期近)	19160	19350
XRP(Ripple) [BSTP]	0.461	0.468
Ethereum [BSTP]	1294.40	1314.79
Bitcoin Cash	108.10	108.84

オセアニア国債利回り	本日	前日
オーストラリア10年債	3.950%	3.925%
ニュージーランド10年債	4.700%	4.620%
日本国債利回り		
2年債	-0.032%	-0.051%
10年債	0.257%	0.256%
30年債	1.512%	1.511%

### 10/20 経済指標スケジュール

08:50	【日本】9月貿易収支
09:30	【オーストラリア】3Q NAB企業信頼感指数
09:30	【オーストラリア】9月失業率
09:30	【オーストラリア】9月雇用者数
09:30	【オーストラリア】9月労働参加率
14:00	【日本】9月コンビニエンスストア売上高
14:00	【日本】9月首都圏新築分譲マンション
15:00	【スイス】9月貿易収支
15:00	【ドイツ】9月生産者物価指数
15:45	【フランス】10月景況感指数
15:45	【フランス】10月生産アウトロック指数
15:45	【フランス】10月企業景況感指数
17:00	【欧州】8月経常収支
17:30	【香港】9月失業率
20:00	【トルコ】政策金利
21:30	【米国】新規失業保険申請件数
21:30	【米国】失業保険継続受給者数
21:30	【米国】10月フィラデルフィア連銀景況感指数
21:30	【カナダ】9月住宅価格指数
23:00	【米国】9月景気先行指標総合指数
23:00	【米国】9月中古住宅販売件数
23:30	【米国】EIA天然ガス貯蔵量

欧州国債利回り	本日	前日
ドイツ10年債	2.376%	2.285%
英国10年債	3.878%	3.950%
フランス10年債	2.950%	2.860%
イタリア10年債	4.770%	4.690%
スペイン10年債	3.530%	3.430%
米国債利回り		
2年債	4.556%	4.429%
10年債	4.134%	4.007%
30年債	4.125%	4.030%

### 10/20 主要会議・講演・その他予定

- ・米5年TIPS債入札
  - ・EU首脳会議(～21日)
  - ・ジェファーソンFRB理事、クックFRB理事 講演
  - ・ボウマンFRB理事 講演
- 米第3四半期決算～アメリカン航空、ダウ、AT&T、その他

## NY 市場レポート（前日 21 時 00 分～午前 5 時 30 分まで）

### 米国の主要な経済指標の結果

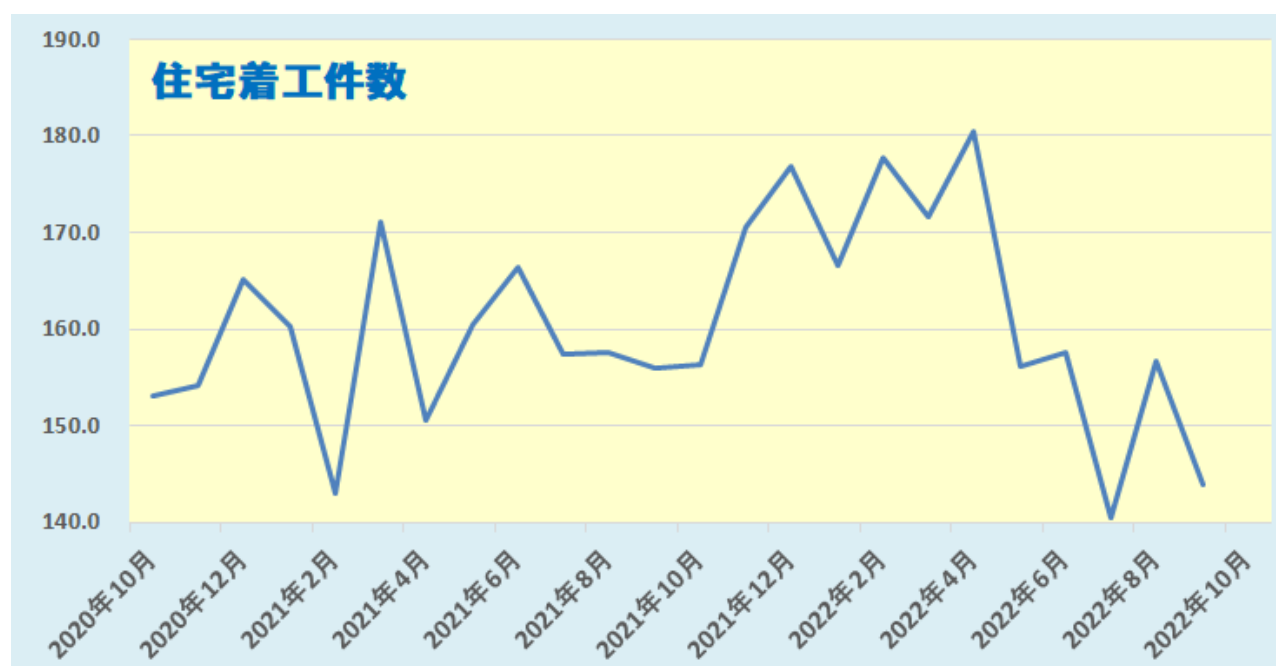
9 月住宅着工件数 143.9 万件（予想 146.3 万件・前回 157.5 万件⇒156.6 万件）

9 月住宅着工件数（前月比）-8.1%（予想 -7.0%・前回 12.2%⇒13.7%）

9 月建設許可件数 156.4 万件（予想 153.0 万件・前回 151.7 万件⇒154.2 万件）

9 月建設許可件数（前月比） 1.4%（予想 -0.8%・前回 -10.0%⇒8.5%）

9 月の米住宅着工件数は、市場予想を下回り、2 ヶ月ぶりの減少となった。一戸建てが-4.7%、集合住宅が-13.2%とともにマイナスとなったことが影響した。地域別では、西部が+4.5%となったものの、南部が-13.7%、北東部が-12.5%、中西部が-2.7%となった。FRB による急速な政策金利引き上げに伴う住宅ローン金利の上傾向や、建材価格高騰に伴う住宅価格上昇が購入意欲を悪化させたことが明らかとなった。一方、着工件数の先行指標となる建設許可件数は、3 ヶ月ぶりに増加した。



データを基に SBILM が作成

## 米地区連銀経済報告

- ・ 物価はいくつかの地区で幾分緩和が見られたが、物価の伸びは高止まりしたまま。
- ・ 将来を見据えると、物価の上昇は全般的に緩やかになると予想された。
- ・ 雇用はほとんどの地区で緩やかなペースで増加し続けた。
- ・ 米経済活動は総体的に緩やかに拡大した、ただ条件は業界や地区によって異なる。
- ・ 4地区では活動が横ばい、2地区では減速を示しており、金利の上昇やインフレ、および供給混乱に起因する需要の鈍化が挙げられてる。
- ・ 製造業はサプライチェーンの混乱が緩和されたこともあり、ほとんどの地区で安定または拡大した
- ・ 住宅ローン金利の上昇と住宅価格の上昇により、一戸建て住宅の着工数と販売数はさらに減少した

## 米主要株価指数は反落

米株式市場では、大手企業の四半期決算が比較的好調だったことを受けて、主要株価指数は序盤に堅調な動きも見られた。しかし、FRBが大幅利上げを継続することで景気後退に陥るとの懸念が根強いことや、米長期金利が上昇したことを受けて下落に転じた。ダウ平均株価は、序盤に前日比138ドル高まで上昇したものの、その後は下落に転じて一時296ドル安まで下落した。終盤にかけて下げ幅を縮小し、99.99ドル安（-0.33%）で終了した。一方、ハイテク株中心のナスダックは91.89ポイント安（-0.85%）で終了した。



データを基に SBILM が作成

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	-2.70%	1	ホーム・デポ	-3.36%
2	消費者サービス	-1.25%	2	DOW	-2.70%
3	ヘルスケア	-0.82%	3	JPモルガン・チェース	-1.96%
4	通信サービス	-0.52%	4	アムジェン	-1.56%
5	資本財	-0.34%	5	3M	-1.51%

データを基に SBILM が作成



## ドル/円は 149.90 まで上昇して 1990 年 8 月以来の高値を更新

NY 市場では、序盤に発表された 9 月の米住宅着工件数が市場予想を下回ったものの、9 月の米建設許可件数が市場予想を上回るなど、まちまちの結果となったことから、マーケットの反応は限定的だった。その後、米長期金利の指標となる米 10 年債利回りが 4.137% まで上昇して 2008 年 7 月以来の高水準となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して上昇となった。ドル/円は、序盤の安値 149.62 から 149.90 まで上昇して 1990 年 8 月以来の高値を更新した。ただ、150 円台の大台を前にしたことや政府・日銀の円買い介入への警戒感も根強く、引けにかけては上値の重い動きが続いた。一方、欧州通貨や資源国通貨は、対ドルで下落したことから、対円でも上値の重い動きとなった。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。

本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。